

# NYダウは史上初の26,000米ドル台に、ドル円相場も1米ドル=111円台を回復

## マーケットの動き: 米国株反発、政府機関閉鎖回避との観測も好材料に

◆米国株は大幅高。米国鉱工業生産（2017年12月）は前月比+0.9%と予想+0.5%を上回り堅調。今月30・31日のFOMC（連邦公開市場委員会）に提出されるベージュブック（地区連銀経済報告）は全国的な景気拡大持続を再確認。米国OIS（翌日物金利スワップ）で見た今年FOMCの利上げ確率は1月が24%、3月が87%。

## 本日の注目点: 中国景気の安定ぶりが再確認されるか？

◆中国主要統計の事前予想は、2017年10-12月期の実質GDPが前年比+6.7%（通年では同+6.8%）、同年12月の鉱工業生産が同+6.1%、小売売上高が同+10.2%、都市部固定資産投資が同+7.1%。過剰設備削減・環境規制強化・金融引き締めが続くなかでも底堅い景気の維持を印象付け、堅調な資源国通貨に追い風か。（瀧澤）

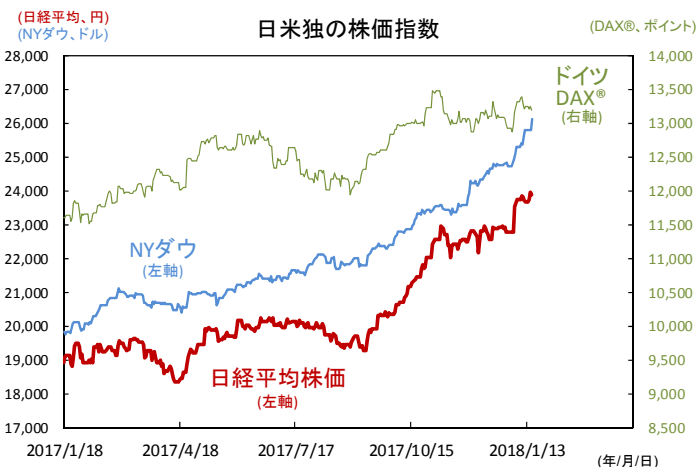
## 株式・長期金利・為替相場

	主要株価指数			長期金利:10年国債利回り(%)		
	日経平均株価	NYダウ	ドイツDAX®	日本	米国	ドイツ
前々営業日 (1月16日)	23,951.81	25,792.86	13,246.33	0.080	2.538	0.562
前営業日 (1月17日)	23,868.34	26,115.65	13,183.96	0.080	2.591	0.562
差	▲ 83.47	322.79	▲ 62.37	0.000	0.053	0.000
CME日経平均先物	24,045.00 : 米国時間1月17日(日本時間翌日早朝)時点、Bloombergによる期近物データ					

	主要通貨為替相場			その他為替相場(対円)		
	ドル円	ユーロドル	ユーロ円	豪ドル	ブラジル・レアル	インド・ルピー
前々営業日 (1月16日)	110.45	1.2260	135.42	87.93	34.26	1.725
前営業日 (1月17日)	111.29	1.2186	135.63	88.69	34.52	1.742
差	0.84	▲ 0.0074	0.21	0.77	0.26	0.017

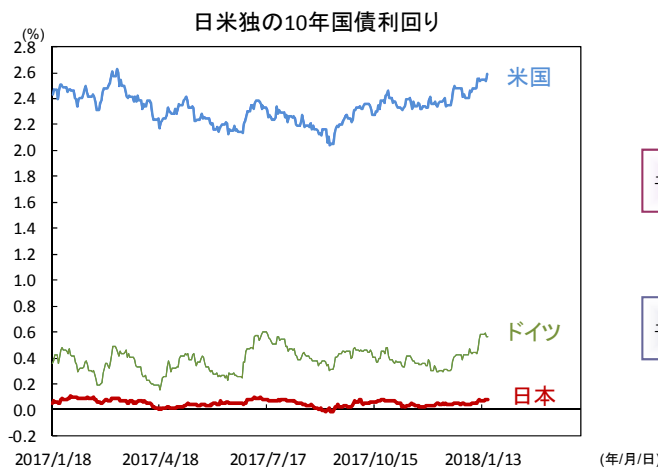
注) 株価指数の単位は、日経平均株価: 円、NYダウ: ドル、ドイツDAX: ポイント。CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位: ポイント。表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。前日比は原数値の比較であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。本資料は、作成時点でBloombergにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「#N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、Bloombergにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。出所) Bloombergより当社経済調査室作成

### 【株式】主要国の株価指数



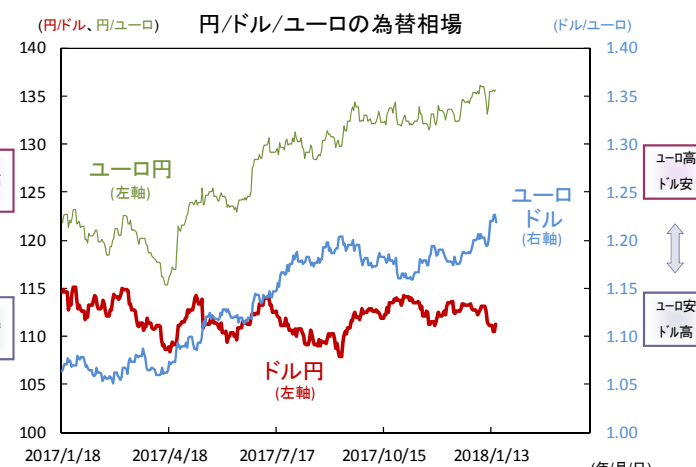
●日経平均株価は反落。先週からの円高ドル安を嫌気か。ドル円相場は一時1米ドル=110円19銭と2017年度の大企業想定レート110円08銭（日銀短観12月調査）に迫る。

### 【金利】主要国の10年国債利回り



●カナダ10年債利回りは2.204%。同国中銀は利上げ実施（1.0→1.25%）も、追加利上げは慎重に行う意向を示す。同国OISで見た4月会合までの利上げ確率は64%に低下。

### 【為替】主要通貨の直物為替相場



●ノルウェークローネは対米ドルで年初来+4.1%と堅調。同国消費者物価（前年比）は底打ちし直近12月:+1.6%。足元の原油高と2019年初の利上げ開始観測が下支えに。

注1) 上記3図の直近値は2018年1月17日

注2) Bloombergで情報が更新されていない場合は、使用可能な直近の営業日の値を表示

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

### 本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJ国際投信戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJ国際投信が設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

### 本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。  
「DAX®」は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。



三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会